

こ ほ く と し ょ か ん

# 江北図書館だより

<発行> 公益財団法人 江北図書館

2017(平成 29)年 7月 1日 発行

〒529-0425 長浜市木之本町木之本 1362 ☎・fax :0749-82-4867

第 16 号

ホームページ : <http://www.geocities.jp/kohokutoshokan/>

開館時間 午前 9:30~午後 5:00 (日曜日は午後 2 時まで) 休館日 毎週月曜と第 1・3 日曜祝日

## 第 2 回 江北図書館文庫フォーラム開催報告

平成 29 年 3 月 25 日 午後 1 時 30 分~4 時 於 木之本公民館

理事 河下 太勇

去る 3 月 25 日土曜日の午後、「江北図書館から見る地域の文化と歴史」と題して第 2 回の江北図書館文庫フォーラムが木之本公民館集会室で開かれ、地元の方を中心に、湖北の歴史・文化に関心のある方々など、およそ 50 名の参加をいただきました。

フォーラムは、今回も「江北図書館文庫」研究会の座長である、滋賀大学経済学部の筒井正夫教授の進行によって進められました。サントリー文化財団の支援を得て発足した研究会の活動も 2 年目となり、滋賀大学経済学部の総合研究棟<土魂商才館>に保管されている江北図書館の貴重な史資料をもとにした、メンバーそれぞれの専門分野についての地道な研究も、少しずつ形になっているように思います。今回は途中経過ながら、その成果を、江北図書館を陰に陽に支えてくださっている地域の皆さんに報告する機会になれば、意義深いと考えています。



はじめに、滋賀大学にある江北図書館の史資料は、同大学によって殺虫・殺菌を行う「薫蒸」など、長期保管のための適切な措置も取られ、大切に扱われていることなどが、江北図書館の富田理事長から報告されました。続いて 4 人のメンバーが各テーマにそって順次研究成果の報告をしました。

まず、木全清博滋賀大学名誉教授からは、明治初めの学校教育勃興期における旧伊香郡の小学校の設置状況について話がありました。『伊香郡役所文書』の研究を通じて、各村の寺子屋が小学校へと移り変わってゆく学校史が明らかになりました。

続いて、滋賀県県政史料室職員の大月英雄氏は、江北図書館文庫の中でも、608点という大きなボリュームを占める「伊香相救社文書」をひもとくことで、「伊香相救社」の設立経緯などを報告しました。特徴的な地域の共済団体として誕生した背景の一端が、「郡制」との関わりや初代郡長小山政徳氏の果たした役割を通して語られました。



さらに、滋賀大学の坂尾昭彦非常勤講師によって、図書館設立当初の『財団法人江北図書館報告書』の中の寄贈者一覧の分析が報告されました。徳富猪一郎(蘇峰)、井上円了、など多くの著名人をはじめ、市井の一市民からも志が寄せられており、創設者杉野氏の志が、後の図書館運営にも受けつがれていることが感じられました。

最後に私が、この図書館だよりにも掲載してきました、郡制廃止により伊香郡立農学校が県立へと移管された経緯や意義について、『伊香郡役所文書』などを通じて整理したことをお話ししました。



各研究テーマについて、参加者からの質疑もあり、活発なフォーラムとなりましたことに感謝しています。なお、このときの模様は、4月15日付け中日新聞の文化欄に、江北図書館の紹介とともに、紙面の多くを割いて掲載されました。

今後さらに、史資料を分析し、その成果を刊行物などにまとめて還元させていただくことができると考えています。これからも皆様の益々のご協力をお願いして、今回のご報告とします。ありがとうございました。

## 夏休みイベント開催案内

### 今年も開催します！ — 読書感想文の書き方指導 —

昨年の夏休み、平和堂財団の助成をいただき、マインドマップの手法を使った読書感想文教室を開催しました。感想文を書くことが苦手な子など49名の小中学生が参加しました。

本を読みながらA3の用紙に感じたこと、思ったこと、びっくりしたこと、などを書き連ねていき、書いてあることと、感想を色分けし、まとまりを作るとほぼ完成です。



「できた！」とあげる歓声。満足感一杯のうれしそうな笑顔！  
今年も次の日程で開催します。

7月25日（火）～28日（金）9:30～12:00 13:00～16:00

8月 8日（火）～10日（木） 々

※また、昨年同様「折り紙教室」も開催します。参加をお待ちしています。

※いずれも無料です。

## 杉野文彌氏の銅像余呉小学校へ

元理事 新堂正春

江北図書館創設者杉野文彌氏のお孫さんから寄贈をいただき当館において保管していた同氏の銅像が、郷里の余呉小学校へ寄贈されることとなり、3月6日贈呈式が行われました。

式は同校図書室において、全校児童96人と関係者が見守る中、富田江北図書館理事長から織田余呉小学校校長へ贈呈されました。

式後、富田理事長から、杉野文彌氏の生い立ちや江北図書館創設のいきさつなどについての説明があり、「杉野さんを手本に勉強をがんばり、立派な人物になってください。」と呼びかけがなされました。地元の語り部さんからも文彌氏についてのユーモアを交えたお話もあり、児童たちはあらためて地元の偉人に想いを寄せ、「多くの本を読んで、杉野さんみたいに立派な人になりたい。」などと話していました。

メディア各社も取材にきており、その模様はTV・新聞でも報道されました。



◎杉野文彌氏

旧余呉村中之郷出身の弁護士。苦学の後、司法試験に合格。後に東京弁護士会の副会長も務めた。明治35年私財を投じて杉野文庫（現江北図書館）を開設。

## ご寄附をいただいた方のご芳名と御礼

平素は当館の活動をご理解いただき、またご寄附をいただきまして誠にありがとうございます。厚く御礼申し上げます。

平成 28 年 2 月 5 日発行の「江北図書館だより」第 12 号に、平成 9 年から同 27 年 12 月までにご寄附をいただいた方々のご芳名を記しお礼を述べさせていただきました。その後、平成 29 年 3 月 31 日までにご寄附をいただいた方々のご芳名を以下に記載し、そのご芳情に御礼申し上げます。ありがとうございます。今後ともご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。

なお、50 音順、敬称略とさせていただきます。ご容赦ください。

### 《28. 1. 1～3. 31》

石橋 勲 富田酒店

### 《28. 4. 1～29. 3. 31》

浅井美和子 池田 洋 遠藤 稔 奥村多栄子 小野 正人 川村 隆司  
 北川知恵子 幸田 敬子 七里 藤吾 高木 亮甫 高田 大幹 高田 秀明  
 高橋 亮 竹原 藍子 谷 和夫 谷口 和子 谷口 武男 寺田 久義  
 中原 英夫 西田百合子 西橋 一夫 二宮 巧 二宮 正 原 幹夫  
 原田 晋宏 東野 雄史 平井 宗治 平塚 久子 藤本 裕和 古川 悦子  
 増谷 綱一 松井とき江 間所日出司 三段崎静子 三品 信 水野久仁昭  
 宮川 清 宮部小百合 桃井 義章 山田 督 吉田 茂成 若園 清和  
 いわな読書会 富田酒店 滋賀大学陵水会大阪支部 早稲田大学校友会滋賀支部

## 理事改選のお知らせ

平成 27 年 7 月に就任した理事の任期 2 年が同 29 年 6 月に満了したため、当館定款の規定により平成 29 年 6 月 6 日の定時評議員会において、理事が下記のとおり選任されました。(50 音順)

評議員及び監事の任期は 4 年で、平成 27 年 7 月就任、満了は同 31 年 6 月です。

### 選任理事

氏名		(6 月 5 日現在)
河下 太勇	新	当館評議員 虎姫高等学校副校長
丹治 健一	再	当館理事 税理士
富田 光彦	再	当館理事 滋賀大学名誉教授
藤田 実	新	元県立新旭養護学校校長
明定 義人	新	京都橘大学教授 元高月図書館長 元日本図書館協議会常務常任理事
山内 博司	再	当館理事 元高月中学校校長

### 退任評議員

河下 太勇  
谷口 さやか

### 退任理事

新堂 正春  
二宮 保  
藤森 了堅